

赤ちゃんとのあそびをパパ、ママも楽しんでね！

R2. 4 麻生区役所 保育所等・地域連携担当

※あそびや発達はおおよその目安です。赤ちゃんの好みや、成長に合わせて取り入れてみてください。
パパやママと一緒にあそぶことが身体発達だけでなく赤ちゃんの心の面の安定や成長にもつながります。

【首すわりのころ】



音を聴いて楽しむあそび

- ・音の出る起き上がりこぼし
- ・オルゴール
- ・代わりばんこに声を出す

大きすぎない音で、ゆったりと。
耳を澄ませてきくことも楽しめる
といいですね。

見たり、目で追うあそび

- ・モビール
- ・子どもの目線でゆっくり転がるおもちゃ
- ・いないいないばあ

パパ、ママ時には同じ
視線で楽しんでみてください。
赤ちゃんのしているものを言葉
にしてあげるといいですね。

規則的な動き、不規則な動
き…色々なパターンがある
と楽しめます。

【興味のあるものに手をのばすころ】

握る、なめる、噛むあそび

- ・おしゃぶり
- ・ガラガラ



握れる大きさ、重さ、コツン
と当たっても痛くない素材の
ものが良いでしょう。

見たり、目で追うあそび

- ・オルゴールメリー
- ・起き上がりこぼし
- ・コロコロ（転がる遊具）
- ・いないいないばあ



プラスチック、木製、
シリコン…
サテン、タオル地、綿、
ゴム、ネット…
色々な物の違いを感覚で
楽しめます。
なめて大丈夫なもの
を選んであげましょう。

【寝返る・おすわり・わしづかみのころ】

赤ちゃん自身が動きかけ
ることで音を出して楽し
む遊具がいいですね。

音を聴いて楽しむあそび

- ・ガラガラ
- ・マラカス

感触を楽しむ

- ・色々な素材の歯固め遊具
- ・色々な感触の布、お手玉

自分が手を出したことで、動き
に変化が生じることにも気づき
繰り返し動かしては見ることを
楽しむようになってきます。

見ることを楽しむ

- ・引き玩具
- ・ユラユラ

簡単なやりとりを繰り返すを楽しむ

- ・はい、どうぞ
- ・こんにちは、バイバイ（人形）



【腹這い・這う・つかむ・つまむころ】



からだを使うあそび

- おいかけあそび
- 布団やマットの坂をのぼりおり

手・指を使うあそび

- マジックテープ、シールはがし
- パッチンボード、紐や布を引き出す
- 穴おとし ・ハンカチ ・積み木、重ねコップ

積み木や重ねコップなど両手に持ちやすいものは、打ち合わせて音を出すことも楽しみ始めます。この頃、鏡を見て認識することもできるようになってくるため、鏡に触れる機会もあるといいですね。



この頃の赤ちゃんはまるで「博士」のようです。赤ちゃんを見ていると自分であそびを作り出したり、本当によく考えながらあそんでいることがわかります。赤ちゃんの姿から、たくさんの新しいあそびを発見し新たに環境に取り入れていけると、あそびがますます楽しくなります。

【立つ・伝い歩きのところ】



手・指を使うあそび

- マジックテープ、シールはがし、穴落とし
- スロープ（車や色玉がゆっくり降りていく遊具）
- 積み木、重ねコップ、布類
- 手のひらより大きいボール
- 空のマヨネーズ容器等を使用した水鉄砲等（少し力を入れることで変化が起きる遊具）



感触を楽しむあそび

- ハンカチ、風船、スポンジ…
- タオル人形、お手玉、色々な素材の布



認識をするあそび

- 絵カード（身近な道具、乗り物、植物、動物…）

音を聴いたり鳴らしたりして楽しむあそび

- でんでん太鼓、笛、ラッパ、マラカス



遊具は清潔で安全なものを用意し、保護者の方の見守りのもと、楽しくあそびましょう。気づかぬうちに破損して思いもよらないケガにつながることもないので、時々点検をすることも大切です。

また「昨日できなかったことが『今日』できる」のも赤ちゃんの特徴の一つです。成長や姿に応じて、パパとママで相談しながら環境や遊具を見直していけるといいですね。